

令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

越前町

教育委員会

| No | 学校名 | | 項目 | 具体的な取組み | 成果 |
|----|-----|-----|----------------------|---|--|
| 1 | 朝日 | 小学校 | その他 | 体育館での休み時間に、竹馬や一輪車、フラフープを使えるようにしたり、グローブ・柔らかいボールを使っ てのキャッチボールをできる ようにしたりして、様々な運 動に取り組める環境の整 備をした。 | 体育館で遊ぶ子が増えた。 竹馬や一輪車は、何度も繰 り返し練習して乗れるよう になった児童が多かった。 |
| 2 | 常磐 | 小学校 | 本校の体力向上の取組み について | 目標をもって、一人一人が 運動に積極的に取り組め るよう「めあて」「ふり返り」 の時間を確保した。 | 「めあて」を立てさせること で、児童が意識する点が明 確になった。また自分でで きるめあてを選ばせたこと でスローステップで取り組 むことができた。「ふり返 り」をしたことで、できるよう になったことを理解し、次の 目標を考えることができた。 |
| 3 | 糸生 | 小学校 | 児童生徒の運動習慣の育 成について | 体育委員会による企画 ・反復横跳びチャレンジ ・Tボールホームラン競争 ・ビニールぶくろりフティ ングチャレンジ など | 体育の授業での学びを活 かし、体力の向上と技能の 習得につながった。参加し た児童も見ていた児童も楽 しみながら運動に慣れ親し むことができた。 |
| 4 | 宮崎 | 小学校 | 本校の体力向上の取組み について | 体育的行事である「1000 m走」と「なわとび大会」に おいて、全校共通の学習 カード(がんばりカード)を 活用する。 | 「1000m走」…毎年走る 距離が同じであるため、 カードに書かれた「前年度 の記録」をもとにして、児童 一人一人が具体的な数値 目標を立てて取り組むこと ができた。2～6年生の児童 全体の90%以上が昨年度 からの記録を更新すること ができた。 |
| 5 | 四ヶ浦 | 小学校 | 本校の体力向上の取組み について | 業間運動として前期は持久 走、後期はなわとびを行っ た。その際、「がんばりカー ド」を取り入れた。 | 自分のめあてを明確にし、 見通しをもてるようにしたこ とで、意欲的に取り組む姿 が見られた。 |
| 6 | 城崎 | 小学校 | 本校の体力向上の取組み について | 業間運動では、運営・体育 委員を中心に学校の実態 をもとに取り組む種目を計 画する。 | 運営・体育委員会が主体と なって時間走やサーキット レーニングを考えることで、 全校児童がめあてを持ち ながら楽しく体力作りに取り 組んだ。 |

| | | | | | |
|---|----|-----|------------------|---|---|
| 7 | 織田 | 小学校 | 本校の体力向上の取組みについて | 授業で運動量を確保するために、準備体操を「OTAっ子体操」という学校独自の体操に変更した。また、鬼ごっこを継続的に取り入れた。 | 「OTAっ子体操のおかげで運動神経がよくなった」や「今日も鬼ごっこをしたい」という運動に対し、前向きな発言がよく聞かれた。 |
| 8 | 萩野 | 小学校 | 児童生徒の運動習慣の育成について | 体育的行事では、スローガンや個人目標を立て挑戦する機会を設定し、やり遂げる喜びを味わえるようにする。 | 「めあてをもって生活できた」と肯定的に答える児童が100%であった。 |